

# 春風秋霜 11月号

令和4年11月23日  
島田市教育委員会だより  
教育長 山中史章

春風をもって人に接し、秋霜をもって自らを慎む 佐藤一斎

## 1 子どもたちの学びについて

教育委員会では、教育委員による学校訪問を実施しています。島田市内の学校を訪問すると、先生方が児童生徒の教育に真剣に当たってくださっているのが分かります。小学校では低学年の先生方が、子供たちが集中できるようにゆっくりと分かりやすい指示を出し、中学校では生徒がパソコン端末を使いマイペースで問題を解いたり、友達と情報交換をして意見をまとめたりという授業が行われていました。

今回は、いくつかの学校で行われている海外との交流学习についてお伝えしたいと思います。

11月17日に、島田第四小学校でモンゴル国ナラン外国語学校の子供たちとの交流会が行われました。子供たちが、インターネットを使って遠く離れたモンゴルの子供たちと日頃から勉強している英語を駆使して、自己紹介や、学校の紹介、互いの趣味や好きなことを紹介し合っていました。ナラン外国語学校は、私立の学校です。小学生の子供たちは、モンゴル語以外に、



英語と日本語を勉強しているそうです。子供たち同士が、お互い本国語でない言葉を使って、一生懸命自分の考えていることを伝えようとしていました。日頃、英語を学んでいる子供たちですが、英語は自分の意思を伝えるコミュニケーションの道具であることを、今回の交流を通して確認できたのではないのでしょうか。

私は、今から20数年前に島田市の姉妹都市であるアメリカのリッチモンド市に中学生と高校生の子供たちを学生親善使節として引率したことがあります。

もちろん外国に行くのも初めて、アメリカに行くのも初めてという子供もいたのですが、事前に自己紹介の方法や買い物の仕方、自分の家族の写真を使ってどのように会話をするのかを練習していきました。『百聞は一見にしかず』というように、実際にアメリカに着いて、それぞれのホームステイ先に行き、一人になれば頼る人もいないわけですから、自分で何とかしなければいけません。そこで発揮されるのが、コツコツ勉強してきた英会話の練習というわけです。

英語を勉強するのは、コミュニケーションの道具だからということを知れば、更に一生懸命英会話を勉強するものです。

## 2 島田市出身の大池水杜選手が、がんばっています

以前、全日本BMXフリースタイル・パークの全日本選手権大会で、エリートクラスの女子決勝で東京五輪代表に出場した島田市出身の大池水杜（おおいけ みなと）さんが2年ぶり五度目の優勝を果たしたというを紹介しましたが、11月14日の新聞記事に以下のような内容で様子が紹介されていました。

「自転車の都市型種目の世界選手権は、13日、アラブ首長国連邦(UAE)のアブダビで行われ、BMX フリースタイル・パークで男子は東京五輪代表の中村輪夢(ウイングアーク1st)が93.80点で日本勢初優勝を果たした。女子で同五輪代表の大池水杜(ビザビ、島田工高出)は75.40点の8位だった。ハナ・ロバーツ(米国)が87.20点で3連覇した。」(11月14日発行 静岡新聞)

自分の選んだ道で一生懸命がんばっている大池選手の姿が浮かんできます。大池選手は、目標に向かって前に進んでいます。いつも「夢から始まる!!」の思いを大事にして生きていきたいものです。大池選手、これからもがんばって下さい。応援しています。

## 肘かけ椅子

# 「何世代？」

スポーツ振興館課課長 天野裕継

ここ数年、日本女子プロゴルフ界は、若い世代の活躍が目覚ましい。

世界で活躍する選手が増えてきた。ゴルフ好きな私には、この状況が嬉しい。

1998年度生まれの「黄金世代」と呼ばれる中には、洪野日向子、畑岡奈紗、勝みなみ、小祝さくら、原英莉花、大里桃子、河本結、新垣比菜、植竹希望などが代表され、そのうち二人は海外メジャーを勝っている。

2000年度生まれの「プラチナ世代」と呼ばれる中には、西村優菜、吉田優利、安田祐香、古江彩佳が。

2001年度生まれは「新世紀世代」とも呼ばれ、笹生優花、西郷真央、山下美夢有などがおり、この3人に至っては高校生の時にプロテストを合格、更に、笹生は海外メジャー(全米女子オープン)を史上最年少で勝っている。

こうして見ていくと1999年度生まれが抜けているように思えるが、この世代を「はざま世代」と表現されることがあるものの、この世代には東京オリンピックに出場し銀メダルを獲得した稲見萌音がおり、決して「はざま」などではない。

彼女たちは、155cm くらいの小柄な選手も多くいるが、ドライバーの飛距離は私よりも20ヤード以上飛ばす。素人の私など足元にも及ばない。

今年から女子プロゴルフの中継は、地上波からほとんどなくなり、代わってインターネット配信で放送されている。これが私にとってはとても都合が良い。地上波の場合、録画による15時~17時くらいの放送であったのが、インターネットならライブ配信。しかも、昼頃から放送している。日曜日の午前中に月例競技会でラウンドしてきた私は、我が家で、大好きな発泡酒を飲みながら、自分のプレーとの大きな差を痛感しながら観る女子ゴルフは本当に参考にもなり、大好きな休日の過ごし方。ここから、来年2月までのシーズンオフの休日の午後の過ごし方が検討課題だ。

さあ、「松田聖子世代」は、空き缶をコンテナに捨てに行こうかな。